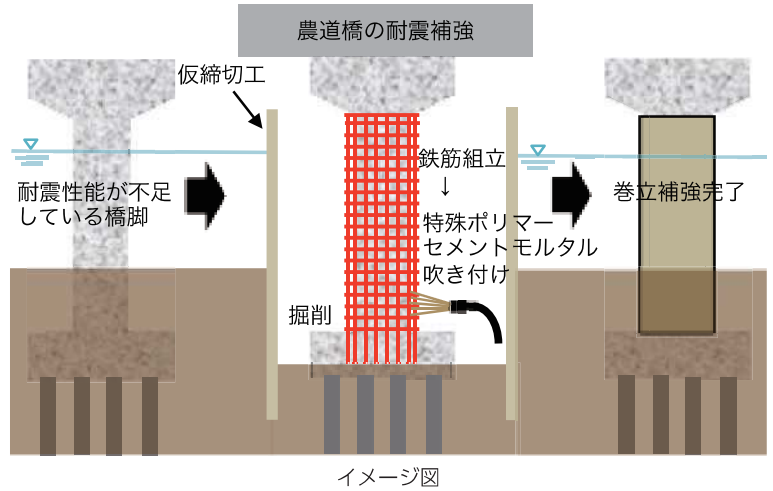


農道整備事業（耐震化整備）

地震により壊れるおそれのある農道橋の耐震化を実施します。

過去に整備された農道橋のうち、地震により損壊の恐れがあるなど、必要な耐震性を有していないものを対象に、耐震補強を行うことで、災害時被害を軽減し、応急対策活動や緊急輸送路が確保をできるようにします。



事例紹介 湖東広域地区（彦根市）



耐震化整備 施工状況



特殊ポリマーセメントモルタル 吹付

湖東地区広域営農団地農道は、近年、湖岸道路や国道8号、国道306号との連絡道路として、農業用施設をはじめ、住宅団地、公共施設等が多数立地しており、地域住民の生活道路としてだけでなく、広く利用されています。



磯田大橋（彦根市）

もし、大規模地震が発生し、橋梁に損傷が生じた場合、地域住民の生活・生命等に影響を及ぼすことが予想されます。また、本農道は市指定輸送道路に指定されていることから、円滑な緊急輸送ネットワークの確保のため、最新の耐震基準に適合するよう、橋脚を地震時の損壊から防止する耐震化工事（鉄筋と特殊ポリマーセメントモルタルで巻き立て）を実施しています。

事業名／県営農道整備事業
（耐震化整備事業）
実施年度／平成28年度～令和7年度
総事業費／925,730千円
受益面積／2,280ha
事業内容／橋梁耐震化整備 6橋
実施主体／湖東農業農村振興事務所